

日刊磐城時報

編輯 岡田弘成
印刷 磐城印刷局
發行所 磐城郡平町新田十四
電話 二四〇
廣告料 一行十文字五拾錢
A 日刊(日曜、祭日)休刊

博覽會期迫り 平全町美化掃除

けふ平署員總動員

昭和産業博覽會は愈々四月一日から開催されるが、平警察署では開期中外來客が殺到する事を豫期し町内の美化を計る事となり三十日朝署員全部が夫々手分けして町内に出動し店頭その他を美化掃除を行はしめた。

平町に 佛教會開催

石城郡佛教聯合主催の縣下佛教大會は昭和産博開期中をとり四月二十二、二十三日の両日に亘り平町に開催されるが、併せて兒童大會・講演會を開くべく目下東京方面と講師の折衝中であるに對しそれ／＼褒状を授與した。

呆れた放蕩主人

藝妓の色香に迷つて 子供が死んでも歸らぬ 四倉署で説諭

仙臺市元小路一七五番地旅人宿に接したが眞當にせず遊興を續新盛館主大友庄一(三〇)は同市に於ていたので仙臺署を通じ説諭五町目新町某藝妓屋の抱藝妓米方を依頼された、四倉署では兩九事安井ヨシ(十九)を連れて四名を呼び出し説諭の上仙臺に歸倉町に來り仲町料理店一心に投らしめた。

平署次席決定

平署次席決定 平署次席に橋本庄氏を決定した。

納税表彰式

四倉町では三十一日午前十時からは五年度の優良納税組合並に組合員の表彰式を行ふが、受賞者は五百十四名である。

消防小頭異動

消防第一部小頭長谷川初五郎氏を異動し、二倉町に異動した。

三歳の子供の腹から 一寸九分の縫針

誤つて嚥下したのが一年目で発見さる。平町大工町下駄職渡邊儀四郎長下したのを両親が便と共に排出女幸子(三ツ)は昨年夏頃から腹されたものと思ひそのまゝにし部の疼痛を訴へるので過般市内でゐたのが、最近に至り体内某醫の診察を受けたところ學名の各部を旋回して臍部附近に現臍部ヘルニヤと稱し俗に出臍で来てたもので醫學上極めて珍直腸筋の刺戟によるものであるらしいこととされてゐる。

自轉車と共に 百尺の斷崖から墜落

頭部を粉碎して惨死した。石城郡石柱村宇才下駄職小林ノドをあまり百餘尺の斷崖に落ち込み頭部を粉碎して惨死した。この惨劇は二十九日午後七時頃から八時頃まで所用あつたの踏途に落ち込み頭部を粉碎して惨死した。この惨劇は二十九日午後七時頃から八時頃まで所用あつたの踏途に落ち込み頭部を粉碎して惨死した。

磐城高女入學生

- 石井貞 堀川喜美 色川ヒデ
- 鈴木ヨシ 木村ミツ 石井ミ
- 小泉テツ 小松山榮 網掛
- 島フサ 田村英 熊安 網掛
- ヤエ 馬場ミキ 小野ハル
- 小野ヒデヲ 宗像英 新妻サ
- 山口敦 佐久間千枝 吉
- 田弘 大平カツエ 竹内富美
- 關村祐 豊田ミドリ 小野時
- 菜花トミ 吉田千恵 佐藤
- 高木千代世 谷川マサ 中川
- 高木千代世 谷川マサ 中川
- 清野キヨ 菅波ヨシエ 志賀
- 野木知代 鈴木さき 田中
- 藤野ヨシ 野木鏡 草野直
- 金成信 新妻操 小野とく
- 阿部藤 近藤久 永井シツ
- 阿部光 田中トク 峯口定
- 神谷孝 草野トシ 鈴木タカ
- 里見守 倉持巴 吉田イネ
- 梶原巧 長瀬春 峯房 木田
- 瑞松本美代 草野喜久 春
- 山初枝 山崎敏 白土豊 山
- 山崎 草野清 菅本キヨ 永
- 山崎 菅波はな 藤田順
- 唯野秀 菅波はな 藤田順
- 大須賀貞 村田春枝 赤塚サ
- 高木洋江 片寄ミエ 薬谷ツ
- 光 吉田昌 戸田美枝 湯山
- 田一之瀬正 大平久 大和
- 山口ヨシ 阿部良枝 橋本キミ

四倉小學校の 成績優等生

- 尋五 吉田イ 梅津とぎ
- 菅波セイ 大樂キミ 小針ケ
- 菅波フチ 佐藤信郎 二階堂
- 健吉 宮澤光伸 小會納昭
- 宮内善之助 押田廣 江尻茶
- 坂本幸雄 熊倉芳枝 小田イ
- 丹野キヨ 山野邊義雄
- 尋六 小港勇次 大和田
- 宮内康夫 鈴木多一 大和田
- 利三郎 宮澤廣 久保木三郎
- 鈴木慶一 鈴木幸平 新妻義

親が來て 雇女を連れ出す

平町五色町貸座敷業平野井亥之松は東京市深川區猿江町藤田金十郎養女三浦政子(一四)を昭和五年六月前借八十圓で藝妓見習に雇入れたがこの程命十郎は政子を連れ出して行方を晦ましたので二十九日亥之松は平署に捜索方を願出した。

目標千頭生産

石城馬は農馬として優秀であり郡組合では生産増殖に極力努めてをり七年度においては千頭生産を目標としてまい進してゐるが今回の満州事變、上海事變等要があるものと見て農家一般が農馬の生産に漸く目ざめた傾向があるので郡組合ではこの機を逸せず目標實現に努めてゐる。

かまぼこ

折詰仕出し

御惣菜用さつま揚、吉原揚
 平町二丁目
藤市蒲鉾店
 電話三〇五番

優等賞入選

芳醇銘酒

白馬の雪

キユノバクハ

去る十八日より二十日迄平稅務署に於て開催されたる石城酒造組合主催第十三回清酒酒會に於て三點とも最優等賞を得たり。

平町二丁目一
白馬の雪營業所
 辰の口本家 松本 徳一
 電話一五四六 營業所
 二八五 本店

公債

勸業債券

高價買入

電話賣買
 御一報次第店員參上可仕候
 平町五丁目二二
佐々木株式店
 電話二五三番

小學用防水マント

入學進級のわ子様方へ
 完全なツルヤの
防水マントを
耐久三年以上

二尺	一圓四十錢
二尺二寸	一圓六十錢
二尺四寸	壹圓八十錢

中ゴム合セ別誂マント
 進入生用
 男 二圓三十錢
 女 二圓三十錢

平四 ツルヤ 電一四〇

レコード破りの石炭大特賣

磐城炭礦二等炭
正味十貫匁一俵金卅錢也

「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は、此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。値が安くとも品は悪くはありません。磐城炭礦の處分の大堀出物です、品物の無くならない中に御注文下さい。

配達は一俵より致します

御注文は
 電話二三七番へ
 平 停車場前
阿部石炭商店

生花教授

家元龍生派池坊
 生花、盛花、投入、自然
 營業では御座いません趣味で御相手致し度うございます

平町仲町三
華道教授 天水庵 岡田華悦

カクテル
 伊弉タビヲ、デン352
レストラン サロン

腸胃 内科 専門
 虫十二指腸病
毒校 皮膚病 専門
 婦人病 淋病
 院醫科腸胃村松
 (七〇一話電) 町南町平

許免巨大藏大 共有共栄
盡無城磐
 平町三丁目八番
 音貯、味趣融金、易簡

債券公債兩替金融

多田井質店

平町大工町 (電話五九一番)

内科 小兒科
 花柳病科
藤沼醫院
 平町紺屋町
 電話平園五〇七番

油と味噌

山崎合名會社

福島縣平町
 明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

電話(營業部專用)一〇番
 (一般用)四二七番
 振替東京一九七五五番

外科 専門

光線科

上田外科醫院
 電話一二九番

滋養、強壯劑として愈々好評
 偉大なる藥酒「**栗守酒**」
 朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は休眠の助力

栗守酒特約店 **大平屋藥店**
 代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電話四六二)